
Demon Hunter

帯刀陽介

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Demon Hunter

【Nコード】

N9324S

【作者名】

帯刀陽介

【あらすじ】

テラーは生まれてすぐに親を鬼に殺される。

そんな親を折ってかてテラーはDemonHunterになることを決意する。

人類の復讐が始まる。

鬼がいる世界

僕がいる世界は君たちがすんでいる世界とはまた別の世界。

僕たちの世界には鬼という生物がいる。はるか昔は鬼は存在していなかったようだが、2000年前ぐらいに姿を現したようだ。

鬼はほぼ無敵。普通の人間ではまず勝てないだろう。

鬼は姿かたちは様々のようだが、基本的に人間の3倍ほどの力を持つておりすごく強い。

そして生命力は目覚ましく切っても切っても立ち上がってくる。

もちろん弱点はあるのだが鬼によって弱点は違う。

頭を切れば死ぬものもいれば、完全にすべてをばらばらにしなくては死なないものもいる。

そんな鬼の前に人類はずっと虐げられて来た。

しかし簡単に滅びる人類ではない、。人類は自分たちの住む村の周りにラシファと呼ばれる木を植えた。

ラシファは特有の香りを放っていて鬼が嫌う臭いでそれによって人類は自分たちの居住エリアを確保してきた。

もちろん人類は鬼と戦う。

鬼と戦う仕事のことを人はDemon Hunterと呼ぶ。

この仕事につく人間は少ないが人類の平和を願う若者が志願してくる。

話は変わるが僕はずっと一人で生きてきた。親はDemon Hunterだ。

生まれてすぐに親は鬼を倒しに行行って死んだ。

そんな僕はおばちゃんの家で暮らしていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9324s/>

Demon Hunter

2011年10月8日20時03分発行